

## 【質問】

「当駅」のマスあけについて質問します。てびき65ページ備考を参考に考えると、各党「カク■トー」や当施設「トー■シセツ」「トー■エキ」となるのではとの意見があります。フォーラムの点字表記の語例では「当社比」「当校■児童」「当会」と一続きであります。「当駅」はどのように考えればよろしいでしょうか？

## 【回答】

当駅は「トーエキ」と続けて書いてよいと思います。

「てびき」p65の[参考]で、「同」「本」が「その」「この」の意味の場合も後ろが2拍以下の場合は続けて書いてよいと言っています。「当」も「この」「その」の意味の連体詞的用法の造語要素ですので、同じルールが当てはまります。

トーエキ、トー■シセツ

となります。

なお、この[参考]は、「同、本、当」のように「この」「その」の意味の場合についてのみ該当し、それ以外の語までは広げませんので、「各」は、「カク■トー」となります。

『点訳フォーラム』より

**備考** 造語要素などが後ろの語に連体詞的に働き、意味の理解を助ける場合は、発音上の切れ目も考慮して区切って書く。また、長い接尾語も意味の理解を助ける場合は区切って書く。

各党【カク□トー】 各方面【カク□ホーメン】  
貴商店【キ□ショーテン】 旧陸軍【キュー□リクグン】  
故学園長【コ□ガクエンチョー】 前校長【ゼン□コーチョー】  
全5巻【ゼン□∴5カン】 超現実的【チョー□ゲンジツテキ】  
当施設【トー□シセツ】 反社会的【ハン□シャカイテキ】  
富栄養化【フ□エイヨーカ】 非人道的【ヒ□ジンドーテキ】  
満3年【マン□∴3ネン】 丸一日【マル□∴1ニチ】  
元副総理【モト□フクソーリ】 新時刻表【シン□ジコクヒョー】  
要問い合わせ【ヨー□トイアワセ】 要冷蔵【ヨー□レイゾー】  
ご挨拶かたがた【ゴアイサツ□カタガタ】  
1回こっきり【∴1カイ□コッキリ】

『点訳のてびき』65 ページより

**参考** 1字漢語の造語要素の中には、連体詞としての用法も備えている語があります。代表的な語は「同」と「本」です。

「同」には、「同じ」という造語要素と「その」という連体詞の用法があります。「彼とは同学年だった」なら造語要素としての「同じ」の意味ですので続けて書き

ます。「剣道の試合は、市立体育館で行われる。同体育館では、先週柔道大会も行われた」となれば、「その」の意味の連体詞となりますので、「同」の後ろで区切って書きます。

「本」も「本式の、正式の」のときには造語要素、「この」の意味のときには連体詞となります。「本番組は、相撲の本場所をお伝えしています」となると、「本番組」は「この」の意の連体詞ですので、「本□番組」、本場所は「正式の」の意味の造語要素ですので「本場所」と一続きに書きます。

このように、「同」と「本」が連体詞の働きをしている場合、原則として後ろを区切って書きますが、後に続く語が2拍以下の場合は、続けて書いてもよいでしょう。2拍以下の語は、相手の語に続けて書くことが原則だからです。詳しくは次項を参照してください。

したがって、「本市・本誌・本会」「同市・同誌・同県」などは、造語要素でも連体詞でも続けて書きます。